

第2回 加茂小地域 地域別懇談会の概要

日 時：平成23年8月10日（水）

午後7時～9時

場 所：加茂ふれあい会館

参加人数：17名



1 グループワーク

本日は、地域の課題の解決策、地域の資源を活用したまちづくりの考え方などについて意見を出し合った。

《A班》土肥さん、森田さん、永田さん、森さん、藤田さん、上浦さん

【地域の課題】

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 自治会長含む役員の交代要員が難しい。 自治会長が輪番制で、仕事が忙しく会議に代理を立てることが多いので困っている。 若い人の参加が少ない。 自治会のメリットが少ない。 自治会員が減少している。 自治会活動が活発でない。 留守にしていることが多く、地域の事、様子がわからない。興味がない。 近隣の親睦がない。 地域の方の顔がわからない。 ワンルームマンションや、賃貸マンションに住んでいる方が、自治会に参加しない。 加茂(村)の生産組合や水利組合との関係作り。 	<ul style="list-style-type: none"> 各自治会長の任期である3年間は、少なくとも務める。 自治会の組長期間を短くする。 自治会に対し、市がもっと支援体制を強化する。 ネット会議はどうか。 会議中の子どもの託児スペースを設ける。 自治会の組単位での助け合う体制を作る。 地域行事の参加を促す。 親睦バス旅行で3世代の交流を図る。 	参加しやすい自治会活動
<ul style="list-style-type: none"> 近くのスーパーがなくなったので、不便。 高齢になったとき、家の近くでサークル活動をする場所がない。 自家用車がないと、買い物、病院、公共施設に行くのが不便。 		利便性の向上
<ul style="list-style-type: none"> 坂が多く、病院に行きにくい 高齢者対象の巡回バスがない。 駅が遠い。 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉施設のバスを利用して、コミュニティバスをつくる。 コミュニティバス、TAXI等を立ち上げる。 	交通手段

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 子育てをしながら、おばあちゃん介護をするのが大変。 夫婦の介護。親の扶養。 老人ホームがない。 	<ul style="list-style-type: none"> グループホームを増やす。 近所で負担を引き受ける体制づくり。 	介護
	<ul style="list-style-type: none"> 近所の方、知っている方がいれば乗せていってもらおう。 話し相手をする。 日頃の近隣の親睦で、高齢者の健康状態が分かる。 お年寄りの体操教室などを開催。 近所で安否確認できる体制作り。 	高齢者の見守り
<ul style="list-style-type: none"> 家族の健康。 健康不安。 		健康
<ul style="list-style-type: none"> ゴミの出し方が悪い。 		マナー
<ul style="list-style-type: none"> 壮年者が集まる場をどうつくればよいか。 近隣のつきあい。 	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティ会議部会への参加方法を変える。 会ったときに、地域の大切な事柄を伝えてあげる。 声掛け運動、挨拶運動の実施。 	コミュニケーション
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設が少ない。 公共施設の位置が、わからなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の利用拡大。 	みんなが集まれる公共施設
<ul style="list-style-type: none"> 障がい児の娘も高齢になり不安。 障がい児をかかえ、川西市には認可の通園施設がなく、他市を利用することが多い。 福祉活動への計画に行き詰まる。 		福祉
<ul style="list-style-type: none"> 小学校が地域の中心でないこと。 学校が遠い。 シングルマザー、シングルファーザーが多い地域である。 共働き夫婦の存在。 		学校教育
<ul style="list-style-type: none"> 電磁波の問題。 外来生物、野生動物の被害がある。 		生活安全
<ul style="list-style-type: none"> 歩道が狭いところが多い。 交通量が多く、危ない。 妻の交通事故(自転車)。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと一緒に。高齢者にも自転車の講習会を開く。 	交通安全

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	資源活用する方法	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 年寄りが元気。 ひろばサロン会での皆さんの楽しい笑顔とコミュニケーション。 加茂遺跡。特に環ごう。 	<ul style="list-style-type: none"> 加茂遺跡を含め、紹介する標識を作る。 文化財資料館の改革。(地元の利用意識を高め、コミュニティビジネスへ)。 駐車場をコインパーキングにして市民に利用。 カフェを作る。 	コミュニティビジネス

地域の資源	資源活用の方法	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高速道路の入り口、出口に近い。 ・ JR・阪急電鉄が便利。 ・ 加茂1丁目公園が地域住民の集会場所となっている。 ・ 自転車や歩きで、阪急百貨店や紀伊国屋に行ける。 ・ 第1公園(神社横)からみる風景(空港、五月山、能勢口)。 	-	利便性の良い地域
<ul style="list-style-type: none"> ・ 加茂から見る六甲山に沈む夕日がきれい。 ・ イチジク、桃。 ・ 農村風景。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜(果物)の直売所を作って、おいしい野菜を買えるようにする。 	都会的な農村
<ul style="list-style-type: none"> ・ 緑の多い加茂神社。 ・ 緑が多く静かな環境。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 加茂神社で、子どもに向けた行事の開催。 ・ 子どもとの交流や、引きこもっているお年寄りの交流に協力してもらえないか依頼。 	鎮守の森
<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏の夜、最明寺川でのホタル見物。 ・ 最明寺川の朝の散歩での、かも、アヒルの動きが興味深い。 ・ 最明寺川にカワセミがいる。 ・ 桜並木がある。 ・ 最明寺川沿いの梅がきれい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホタルを育て増やすプロジェクト。 ・ 植木鉢を作り、ガードレールに掛け、季節様々な花を植える。 ・ 朝・夕方で最明川堤防の散歩ロードを造る。 ・ 桜にライティング。 ・ 川にライティング。 	ふるさとリバープロジェクトX



《B班》安藤さん、八木さん、多田さん、乗井さん、吉岡さん

【地域の課題】

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が多い。 ・ 高齢者の食事等のお世話。 ・ 年齢のバランスが悪い。 ・ 安い老人ホームがない。 ・ 頼りにされすぎて、しんどい。 ・ 親の世話が大変。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役所に老人集合住宅を作ってもらおう。 ・ 何人かで一緒に車で買い物に行く。 	おとしよりの支援

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 子どもの遊び場が少ない。 子どものしつけが悪い。 子育て、学校の役員が大変だった。 	<ul style="list-style-type: none"> グラウンドや体育館などの資源の活用。 声かけ運動。 	子どもの育成
<ul style="list-style-type: none"> デイサービスの車が入りにくい。 人が増えたのに対し、道路が対応できずにいる。道路の状態が悪い。 お店が遠い。 	<ul style="list-style-type: none"> 若者に色々な活動に関する企画をしてもらう。 小中学校の保護者会などを活用して、地域活動のPRや参加を促す。 	地域の安全、利便性 (地域の暮らし)
<ul style="list-style-type: none"> 犬の糞の始末が悪い。 他市からのゴミ。 カラスの悪戯。 近所の風鈴がうるさい。 	-	地域の人たちのマナーの向上
<ul style="list-style-type: none"> 参加する人が決まっている。 世話をしてくれる人が少ない。 地域活動をする人の高齢化。 高齢者の家庭が増えて、自治会の担当する人が限られる。 	<ul style="list-style-type: none"> ひろばサロン。 老人会(茶話会)。 手伝ってあげる。 見守る。 啓発活動。 	地域の人たちの活動への参加
<ul style="list-style-type: none"> 近所を知らない。 話し相手がいない。 子ども、中年、年寄りの相手が必要(交流)。 	<ul style="list-style-type: none"> ひろばサロンに参加して、お友達をつくる。 	コミュニケーション

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	資源活用の方法	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> グラウンド、体育館が2つある。 最明寺川の支流、清流。 加茂プレース。 古田選手が野球したところである。 緑が多い。 ホタルの存在。 静かである。 イチジク畑や、桃畑。 加茂遺跡資料館。 鴨神社の歴史。 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツをがんばり続ける。 	



《C班》 尾野上さん、小澤さん、後北さん、白崎さん、岡林さん、今井さん

【地域の課題】

地域の課題	課題解決に向けたアイデアなど	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家が増加している。 ・ 防犯上の意識が低い。 ・ 世話をしてくれる人がいない。 ・ 地域のつながりがない。 ・ 若いときの地位(職業の)がとれない。 ・ 地域における異端者の存在。 ・ 地域行事や交流が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶をする(向こう三軒両隣)。 ・ 話し合いの時間を多くする。 	地域のおつきあい
<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会加入者の減少。 ・ 集合住宅の住人に非自治会員が多い。 ・ 地域への関心度の低下。 ・ 役員の固定化、人材不足。 ・ ボランティアに限界がある。 ・ 毎日忙しくやりくりできる時間がない。 ・ 仕事とボランティア活動をしていく家庭的な時間がなかったように思う。 ・ 次のリーダーがいない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の飲み会を増やして、役員復帰の掘り起こし。 ・ 担い手(役員)養成講座(飲み会付)を開催する。 ・ 毎月行事報を流して、何を行っているか分かってもらう。 ・ ゴミ置き場に自治会の承認がいるようにして、会員減少に歯止めを掛ける。 	自治会役員復帰掘り起こし
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が屋外で見あたらない(散歩や、集まり時)。 ・ 全体にまちが、何もかも中途半端に思う。 ・ 散歩道にベンチが少ない。 ・ 公園が少ない。 ・ 喫茶店がすくなく、気軽に集まれる店がない。 ・ 犬の糞が多く、散歩する気にならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 犬を連れている人、散歩している人を見たら挨拶をする。 ・ 犬の糞の放置を条例で取り締まる。 ・ 元気な高齢者が自由に集まれる場所(喫茶店、飲食店)。 ・ 飲食可能な公共施設、会館。 ・ ふたば幼稚園の跡地の有効活用。 	元気な高齢者の行動
<ul style="list-style-type: none"> ・ 最明寺川が子どもの遊び場にならない。 ・ 子どもの遊ぶ場所が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 加茂神社境内を地域の溜まり場とさせてもらう。 ・ 最明寺川、猪名川に複数箇所階段を設置し、遊ぶ場所を作る。 ・ 休耕地の提供。 ・ 若い親子に、遊ぶ場所に関心を持ってもらう。 	子どもの安心広場
<ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症だと思われる人が増えている。 ・ 子どもが減少し、高齢者が増えている。 ・ 難聴の方が多く、連絡が難しい。 ・ 親の介護ができるか不安。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ カーヘルボランティアに参加して支援する。 ・ サイクリング道を作る、 	高齢者のお世話

【地域の資源】(地域活動については別表にて表示)

地域の資源	資源活用の方法	キーワード
<ul style="list-style-type: none"> 宮川石器館。 鴨神社の、初詣での風景とその時間。 加茂遺跡。 		加茂の文化財
<ul style="list-style-type: none"> 加茂の桃。 イチジク。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域に直売所を設置。 	加茂の特産品
<ul style="list-style-type: none"> 最明寺川の清流や、夏場のホタル、野鳥の風景。 口谷川の流れや、夏場のヒメホタル。 加茂竹藪のヒメホタル。 	<ul style="list-style-type: none"> 外来種対策をし、日本古来の河原草の成育の場所にする。 階段を複数設置して、子どもが遊べるようにする。 	加茂の貴重な自然
<ul style="list-style-type: none"> 今は「JR福知山線に特急「こうのとり」が止まる。 	<ul style="list-style-type: none"> 観覧席を作る。 	
<ul style="list-style-type: none"> 盆踊り大会で、女子高生による太鼓演奏、キャンディ屋を出す。 		



【地域の資源（地域活動）】 地域活動シートは、地域でほぼ共通事項であるので1枚で整理

<p>子ども健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 信号機、横断歩道での子どもの見守り(安全委員) ・ 加茂ふれあい子ども教室 ・ 子ども会の活動 ・ 将棋教室の開催 ・ ジョイフルフレンドクラブ(料理教室等) ・ 野球・ソフトボールの試合(スポーツ少年団) ・ 地域懇親会(P T A , 中学教師、自治会員、民生委員、保護者) ・ 青少年補導パトロール(月2回、補導委員) ・ プール開放 ・ 子ども花火大会(駐車場を借りて) 	<p>祭り・伝統文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夏・秋祭り(鴨神社) ・ 盆踊り(年1回、連合) ・ どんと祭り ・ 加茂ふれあい音頭 ・ 加茂コミュニティ ・ 加茂小まつり開催 ・ 市民運動会 ・ 子どもみこし大会 	<p>高齢者福祉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 配食サービス(ボランティア委員) ・ ひろばサロン会(加茂第2自治会館) ・ なごみ会(65歳以上日中独居老人、2ヶ月に1度、加茂第3自治会館、ボランティア) ・ 餅つき大会でできたお餅を高齢者に配布(各自治会) ・ 落語会(年3回) ・ 1人暮らし高齢者と幼稚園児のサロン会(福祉委員会)
<p>地域の緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会地区で、さくら等を植える活動(藏本自治会) ・ 川西市G・F・G活動川西市花いっぱい大作戦登録(自治会) 	<p>地域活動</p>	<p>世代間交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 親睦バス旅行(4,5年に1回、自治会) ・ 山菜寿司の配食(年1回、自治会) ・ 餅つき大会 ・ 自治会ウォーキング(年2回) ・ 自治会食事会
<p>地域の美化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園の掃除(毎週1回、各ボランティア班別) ・ まちの美化(7月、西の芝地区) ・ クリーンアップ作戦(6月、10月) ・ グランドの清掃(年2回、グランド利用者) ・ 大掃除(自治会) ・ 清流清掃(年5回) ・ 兵庫アドプト事業(県・市)登録(最明寺川のグループによる川清掃) 	<p>防犯・防災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯パトロール(年2回、8月12月) ・ 自主防災会(年2回、8月2月頃、加茂ふれあい会館、加茂自主防災会) ・ 防犯等の講習会(年1回、7月頃、南花屋敷中央会館) ・ 外灯管理(発見者が連絡、自治会員) ・ 災害時の行動指針を全戸に配布 	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エコキャップの回収(毎月1回、ひばり自治会) ・ ゴミステーション管理(自治会担当) ・ 様々なスポーツ活動(スポーツクラブ21) ・ 地域福祉活動グラウンドゴルフ(60歳以上対象、加茂小地区対象) ・ 資源回収 ・ 子ども会の活動に資金提供(古紙)

各班のキーワード整理の結果

A班

	地域の盆踊りを一箇所にする	独居老人宅で世間話をする
	地域活動	バス親睦旅行で3世代交流をする
地域に公園を増やす	身近な相手から大きな声で挨拶の実施	ゴミステーション収集の統一の徹底

B班

できることから始めよう	地域行事の継承	安全・安心な地域づくり
	地域活動	世代を超えて楽しもう
美しい地域づくり	安全なまちづくり	

C班

	地域活動	

空白部分はキーワード出ず。

2 各班の発表概要

A 班

- ・ 地域の課題としては、まず参加しやすい自治会活動にする必要があるという話になった。会員の減少、若い人の参加が少ない、マンションに住む人が参加しない、活動が活発でない、などが問題。自治会長の負担が大きいため期間を短くしてはどうかという意見や、市にもっと支援してもらいたいという意見、より小さい組単位で助け合う体制の話、親睦を深めるアイデアなどが出た。
- ・ 資源では、利便性の良い地域、都会的な農村、鎮守の森などが挙げられた。立地のよい文化財資料館の改革が望まれる。ふるさとリバープロジェクト X と名付けたのは、地域の資源といえるホタルを養殖する作戦。



B 班

- ・ 課題としては、高齢者が多いのでおとしよりの支援が必要、子どもの健全な育成が大切、地域の安全と利便性、住民のマナーの向上、地域活動への参加、コミュニケーションについて意見交換を行った。
- ・ 資源は、地域にグラウンドと体育館が2つあることをはじめとして、ホタルのこと、イチジク畑や桃畑、加茂遺跡資料館、歴史ある鴨神社など、様々な資源が挙げられた。



C 班

- ・ 課題として、近所のおつきあいが薄くなってきていること、自治会役員を増やす必要があること、元気な高齢者の行動をサポートすること、子どもが安心して遊べる場所を提供すること、高齢者のお世話をすることなどについて話し合った。
- ・ 地域の資源では、鴨神社や加茂遺跡などの文化の財産、桃やイチジクなどの特産品、最明寺川の清流やホタルなどの貴重な自然などについて話し合い、様々なアイデアが出た。



3 おわりに

- ・ 次回懇談会は、8月30日(火)の19時からというお知らせがあった。